

不適合情報

2021年12月14日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	補機冷却水系の定例試料採取において、作業指示を行っていないタービン建屋補機冷却水系の採取を行っていたことを確認した。調査の結果、業務予定表および業務指示書の内容を作業員が誤って認識していたこと、当社監理員も当該採取に使用する操作札を作業員に誤って渡していたことを確認した。当社・協力企業相互による作業確認の実施および作業指示書記載方法の改善を実施。	2021/12/09	
2	3号機	中央制御室において、計装用圧縮空気系圧縮機(A)動作不良の警報が発生し、圧縮機(B)が自動起動したことを確認した。調査の結果、圧縮機(A)の容量調整電磁弁の動作不良と推定。当該電磁弁を点検・修理。	2021/12/09	
3	5号機	非放射線スチームドレン移送系排水ポンプ(B)電動機点検時、冷却ファンに亀裂を確認した。当該ファンまたは電動機を交換。	2021/12/02	
4	6号機	計装用圧縮空気系除湿装置プレフィルタ(A)凝縮水排水装置のテストボタンに動作不良を確認した。当該テストボタンを点検・修理。	2021/12/07	
5	6号機	サービス建屋高電導度廃液系排水槽に液位高の警報の発生、排水ポンプが連続運転していることを確認した。現場を確認したところ、サービス建屋にあるシャワーエリア付近から水が流入しており、シャワー室外に少なくとも225 リットルの水が漏れ出していることを確認した。調査の結果、安全対策工事で切断したシャワー室にある生活用水配管の閉止キャップが外れ、排水槽に水が流入していたことを確認。当該配管の元弁を閉止し、漏えいの停止を確認した。類似箇所を含め点検を実施し、漏えいおよび排水槽への流入がないことを確認済み。当該事象の原因を調査。 【2021年12月9日公表済み】 https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2021/2021120906p.pdf	2021/12/09	
6	7号機	タービン建屋1階(管理区域)北西階段室(1箇所)、地下1階(管理区域および非管理区域)南東階段室(各1箇所)、地下中2階(管理区域)南東階段室(1箇所)の通路誘導灯に不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2021/12/07	